

授業者

- 1 対象 第■学年■組
- 2 日時 2023年6月13日(火)
- 3 場所 ■年■組の教室
- 4 単元名 「字のない葉書」『新しい国語2』(東京書籍)
- 5 単元について

(1) 単元の目標

- ・表現に着目して、登場人物の人柄や心情、筆者の思いを読み取る
- ・根拠を明確にして自分の考えをまとめる

(2) 教材観

本教材「字のない葉書」は、中学校で初めて学習する随筆である。本教材は、筆者である「私」が三十年以上経過した過去の出来事を回想するかたちで書かれた随筆であり、大きく前半部分と後半部分の二つの部分から構成されている。前半は、筆者が女学校一年生で初めて親元を離れたときの「父からの手紙」にまつわる思い出、後半は、末の妹が疎開したときに父がもたせた「字のない葉書」にまつわる思い出である。題名「字のない葉書」は、後半の話であり、前半は後半の伏線として語られている。言葉にはできない思いや、素直に表現できない父親の不器用さを読み取りながら、登場人物そのものの見方や考え方について自分の考えを持ち読み深めることのできる作品である。

(3) 生徒観

本学級は、落ち着いて授業に臨んでおり授業中に教師の質問に対して積極的に答える生徒が多い一方で、発言は一部の生徒に偏っているように見受けられる。ペアワークやグループワークでは比較的どの生徒も交流ができており、発言が苦手な生徒もそこでは積極的に意見を共有している様子である。

自分の考えや意見を文章にまとめることは苦手な生徒が多いが、段階を踏んで授業を進めていくことで、まとめる力が身につけてきているようである。

(4) 指導観

文章中の表現を根拠に心情を読み取る力の向上をねらいとして、音読を行う際にどのような表現が登場人物の心情を表すかを考えさせ、登場人物の心情が表れている表現に印を付けながら読むことを指導する。また、自分の考えをワークシートに記入するといった個人思考の時間を設ける。その際に、型となる表現形式の提示を行うなどすることで、書くことが苦手な生徒も取りかかりやすいようにする。

6 単元の評価規準

| A 知識及び技能 | 思考力・判断力・表現力等 | | | E 学びに向かう人間性 |
|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| | B 聞くこと・話すこと | C 書くこと | D 読むこと | |
| 文章中の語句の意味を理解している 作品の時代背景を理解している | 相手の意見に耳を傾けることができる 自分の言葉で説明できる | 根拠を明確にして自分の考えをまとめることができる | 表現に着目して登場人物の人柄や心情をとらえ、筆者の思いを読み取れている | 積極的に授業に参加し、積極的に意見交換しようとしている |

7 単元の計画 (総時間 4時間)

※単元の目標を達成するために指導計画を示す。

| 次 | 時 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準 |
|---|---|--|--|---|
| 一 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・随筆の特徴を知る ・筆者が初めて親元を離れたときの「父からの手紙」から、父親の言動や様子を描いた表現に着目して、父親の人柄や心情を読み取る | <ul style="list-style-type: none"> ・本文を通読する ・まずは個人で考え、次にペアでの意見交換を行うことを指示 ・文章の表現を根拠に自分の考えを書くよう助言 | <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人柄や心情をとらえ、根拠をもとに自分の考えをまとめることができる (A) (C) ・相手の意見に耳を傾け、自分の意見も説明できる (B) |
| 二 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習 ・後半部分である 8~17 段落まで音読をする ・末の妹が疎開したときの「字のない葉書」から父親の人柄や心情を読み取る | <ul style="list-style-type: none"> ・席を班の形にして、班の中で一文ずつ読んでいくよう指示する ・まずは個人で考え、次にペアでの意見交換を行うことを指示 | <ul style="list-style-type: none"> ・表現に着目して父親の人柄や心情をとらえている (D) ・自分の考えをまとめることができる (C) |
| | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業全体を復習 ・p33 の 5 行目「あれから三十一年」が過ぎて、「私」が父のことをどのような思いで振り返っているのか考える ・随筆のテーマを考える | <ul style="list-style-type: none"> ・まずは個人で考え、次にペアでの意見交換を、その次に班隊形にし、班で意見交換を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・表現に着目して登場人物の人柄や心情をとらえ、筆者の思いを読み取れている (D) ・自分の考えをまとめることができる (C) |
| 三 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業振り返り ・手紙の書き方を知る ・もし自分が字のない葉書を書いてから三十一年たった「私」であればどのような手紙を父親に書くかを考え、書いてみる | <ul style="list-style-type: none"> ・父親の性格や人柄や、「私」の父への思いをふまえて手紙を書くよう指示する ・まずは個人で考え、次に班で意見交換を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・父親に対する筆者の思いを読み取れている (D) ・自分の考えをまとめることができる (C) |

8 本事案 (第二次 第3時)

(1) 本時の目標

- ・筆者の心情の変化を読み取る
- ・随筆のテーマについて考える

(2) 本時の展開

| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準 |
|-----------|---|--|--|
| 導入 5分 | <ul style="list-style-type: none"> ・前時までの復習 (4分) ・ワークシートの授業のめあてを確認 (1分) <p>めあて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の心情の変化を読み取る ・随筆のテーマを考える | <ul style="list-style-type: none"> ・授業のめあてを提示し、めあてを意識して授業に取り組むよう伝える | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業に参加しようとしている (E) |
| 展開 42分 | <p>★p33の5行目「あれから三十一年」が過ぎて、「私」が父のことをどのような思いで振り返っているのか考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者である「私」は父に対してどのような気持ちを持っていたのか、「私」の心情の変化を捉える ((13分)) (前半部分、後半部分、最後の2行からおもに読みとる) ①手紙を受け取る前 ②手紙を受け取った後 ③妹が帰宅するときの三段階で私の心情の変化を読みとる 個人思考 (2分) →近くの人と意見交換 (3分) | <p>☆「私」が父のことをどのような思いで振り返っているのかと問いかける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私」は父に対してどのような気持ちを持っていたのか、「私」の心情の変化を捉えるよう指示する ・箇条書きで書くよう指示 ・個人思考→近くの人と意見交換するよう指示する ・机間指導 ・教師が順番に当て、意見を黒板に書く (4分) | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業に参加しようとしている (E) ・表現に着目して登場人物の人柄や心情をとらえ、筆者の思いを読み取れている (D) ・根拠を明確にして自分の考えをまとめることができる (C) ・相手の意見に耳を傾け、自分の意見も説明できる (B) ・積極的に意見交換をしている (E) |

| | | | |
|-----------|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・あれから三十一年経った「私」は父に対してどのような思いで振り返っているか考える ((22分)) 個人思考 (3分) →班隊形にし、班で意見共有、班で一つ意見を作る (5分) ・班ごとに発表者が発表をし、意見を共有する (9分) ・全体共有を受け、父親に対する筆者の思いまとめ (5分) ・随筆のテーマを考える (3分) | <ul style="list-style-type: none"> ・文中の言葉から今の筆者の年齢は何歳ぐらいになるか問いかける (2分) ・個人思考→班隊形にし、班で意見共有するよう指示する ①班で一つ意見を決め、紙に班番号と意見を書く ②黒板に紙を貼ること ③発表者を定めることを指示 ・机間指導 ・教師が順番に発表者を当て、意見を発表するよう指示 ・「私」にとって字のない葉書はどのようなものを全体に発問する | <ul style="list-style-type: none"> ・表現に着目して登場人物の人柄や心情をとらえ、筆者の思いを読み取れている (D) ・相手の意見に耳を傾け、自分の意見も説明できる (B) ・積極的に意見交換をしている (E) |
| まとめ 3分 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の振り返り | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の心情を確認する | <ul style="list-style-type: none"> ・表現に着目して登場人物の人柄や心情をとらえ、父親に対する筆者の思いを読み取れている (D) |

9 準備物等

教科書、ワークシート

『字のない葉書』 3-1 向田邦子

() (組) ()

*めあて

- ・筆者の心情の変化を読み取る
- ・随筆のテーマを考える

★33ページの5行目「あれから三十一年」が過ぎて

「私」が父のことをどのような思いで振り返っているのか考えよう

① 「私」の父に対する心情の変化を捉えよう

| 手紙を受け取る前 | 手紙を受け取った後 | 妹が帰宅するとき |
|----------|-----------|----------|
| | | |

②あれから三十二年たった「私」は父をどのような思いで振り返っているだろう

| |
|--|
| |
|--|

・班の意見のまとめ

・班の意見

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

★まとめ

| |
|--|
| |
|--|

★私にとって字のなぐり練習はどのようなもの？

| |
|--|
| |
|--|